

夏を満喫

町内夏祭り盛り上がる

今年も、洞爺湖町の夏を彩る夏祭りが行われ、神輿や盆踊りなど地域色あふれるお祭りを楽しみました。各地区で開かれた主な夏祭りを紹介します。



趣向を凝らした仮装で楽しむ盆踊り大会

洞爺湖温泉では、7月28日～8月15日まで花火鑑賞船乗り場特設会場で、洞爺湖温泉夏祭り（洞爺湖温泉観光協会主催）が開かれました。

期間中は、湖畔に射的や輪投げ、ヨーヨーつりなどの縁日広場がオープン。8月1日から15日までは、每晚盆踊り大会が実施されました。盆踊り開催中の6日は子ども盆踊り、14日には仮装盆踊りが行われ、住民や観光客から賑わいました。

7月30日には、洞爺地区で洞爺夏まつりを開催。午前中は、稚児行列や聖徳太子祭を実施し、午後からは、とうや水の駅ふれあい中央広場に設置されたトラックステージで、洞爺中の吹奏楽演奏やカラオケ大会など多様なアトラクションが行われました。



神輿を担ぎ境内の階段を駆け上がる虻田神社例大祭



洞爺音頭で盛り上がる洞爺夏まつり

一方、会場内では数年ぶりの好天に恵まれたこともあり、ステージを楽しみながら、ジョッキを傾ける人たちが盛り上がっていました。夕方からは、同夏まつりのメインのパレードが行われ、住民らは、迫力ある大鼓台や洞爺音頭の響きに酔いしれました。

田地区では、8月16日から17日までの3日間、虻田神社例大祭が行われました。境内に設置された特設ステージでは、16日宵宮祭、17日本祭の2日間にわたって、町内各団体による出し物や町民のど自慢など多彩なプログラムが行われ、多くの人で賑わいました。

本祭では、朝から神輿を乗せた車が町内を回り、沖合を巡行する海上渡御も実施。夕方からは、でんでん広場から虻田神社まで、町民たちが神輿を担いで練り歩き、最後に境内の階段を一気に駆け上がり社殿に奉納しました。

最終日の後日祭では、虻田神社祭典パークゴルフ大会が夕日ヶ丘パークゴルフ場で開催され、愛好者たちが和気あいあいの中プレーを楽しみました。